

講義のまとめ

田中重人 (東北大学文学部准教授)

1 期末試験: 解答のポイント

配点: 問1=15点、問2=10点、問3=10点 (合計35点)

問1について:

- 身近で具体的な現象について、抽象的・一般的な概念と理論で説明できるか
- それを的確に文章化できるか

問2について:

- 労働法では、「労働契約を結ぶ」「雇う/雇われる」ことの本質は何だととらえているか
- 「新中間階級」の位置づけ

問3について:

- 性別、階級の両方について書くこと。論点を決めて、パラレルな配置にするのが定石。

2 授業でとりあげた領域

(1) 労働統計 (2) 法学 (3) 経済学・経営学 (4) 社会階層論 (5) ジェンダー論

3 習得してほしかったこと

- 各分野の基本的な概念と考えかた
- 現代日本における具体的な状況 (制度とデータ)
- 統計や法律などを調べる能力
- 習得した事項を、別の場面・文脈に応用する能力

4 応用問題

- 日本的経営
- 近代化と二重構造
- Work-life balance
- Diversity
- グローバル化
- 政府と市場
- 国際比較